

黒潮等の概況

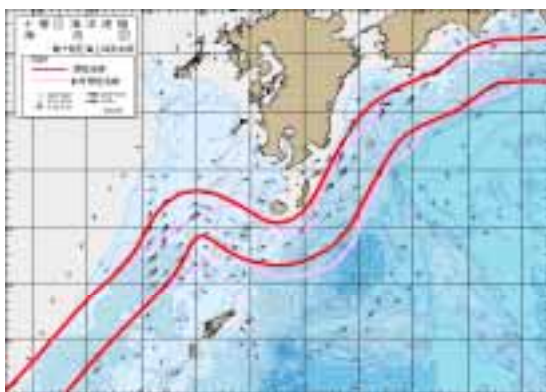
黒潮流軸付近の表面水温は27～28 台で、前号と同温～1 の下降となっています。

流軸の位置と水温	今号(9月22日～10月13日)			前号(9月9日～9月21日)		
	方 向	距 離	水 温	方 向	距 離	水 温
奄美大島(曾津高埼)	NW	85NM	28	NW	85NM	28
屋久島(黒崎)	W	80NM	27	W	45NM	28
種子島(門倉埼)	S	35NM	27	S	45NM	28
都井岬	ESE	35NM	27	ESE	35NM	28

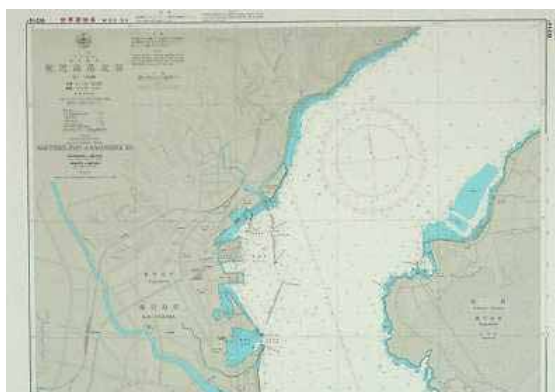
沿岸域の水温

沿岸海域の表面水温は25～27 台で、前号から1～2 の下降となっています。

海 域	今号(9月22日～10月13日)	前号(9月9日～9月21日)
鹿児島湾	25～26 台	27～28 台
甑島列島～薩南海域	26 台	27 台
大隅海峡～種子島・屋久島	26～27 台	27～28 台
日向灘沿岸域	25～26 台	27 台



十管区海洋速報(海流図+海底地形図)



航海用海図(W214A号 鹿児島港北部)

海図ってなに？

船舶が安全かつ経済的に航海するために使用する図(航海用海図)のことで、わが国では、唯一、海上保安庁が刊行しています。この航海用海図には、目には見えない海の深さ(水深)、船の錨を入れるときに必要な岩・砂などの海底の種類(底質)などの海域の状況、崖・護岸など海岸の種類、航海の目標となる煙突・山などの陸域の状況のほか、道しるべとなる灯台や灯浮標(航路標識)、法律で定められた船舶の通り道(航路)、停泊するために錨を入れる海域(錨地)なども記載しています。また、潮汐・潮流・海流の記述などもあり、船舶が安全に航行するために必要な情報を記載しています。最近では、防災・環境保全・レジャー等の情報として幅広く用いられるようになってきています。

海図の詳細については、以下のURLに掲載されています。

URL: http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KOKAI/kaizu/about_kaizu.htm

その他、海に関する情報に関しては、海の相談室をご利用ください。

URL: <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN10/>

